

かたの 市議会だより

2024/2/1 第211号

持続可能な
水道水の供給に向けて

目次

- 2 議会のあらまし
- 3-6 一般質問
- 7 令和4年度一般会計決算を
認定しました！
- 8-9 議会で決めたこと
- 10 閉会中の主な委員会等活動

写真：上段左から私市ポンプ場内部、低区配水池、
星の里浄水場（中央監視室、外観）
（水道事業給水条例の一部改正（水道料金
改定）を可決しました）



(二次元コード)



令和5年 第5回議会(定例会)が 開かれました

第5回議会は、11月29日から12月22日までの24日間を会期として開会されました。

11月29日初日の冒頭では、第4回議会にて閉会中に継続審査することとしていた総務文教常任委員会及び都市環境福祉常任委員会の付託案件について、2常任委員会からの審査報告を受けました。その後、採決を行い、令和4年度一般会計及び4特別会計の歳入歳出決算をすべて認定しました。

次に、1件の人事案件を適任とし、3件の報告案件を受けました。また、「市長の給料月額額の減額に関する特例条例の制定」など6議案を総務文教常任委員会に、「水道事業給水条例の一部改正」など10議案を都市環境福祉常任委員会に付託しました。

12月7、8、11日には、市政全般に対する一般質問(3〜6ページ参照)を行いました。7日の一般質問開始前には、追加上程された「令和5年度一般会計補正予算(第6号)」を可決、「一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正」など7議案を総務文教常任委員会に、「国民健康保険条例の一部改正」など3議案を都市環境福祉常任委員会に付託しました。

最終日22日には、2常任委員会からの付託案件の審査報告後、採決を行い、付託されていたすべての議案を可決しました。最後に、「議員の派遣」並びに議会運営委員会及び2常任委員会の「所管事務調査」を閉会中の継続調査とすることを決定し、第5回議会は閉会しました。

(案件の内容及び結果は8〜9ページをご覧ください。)

賛否の分かれた案件の議決結果	賛否の状況 (○賛成 ×反対)														
	対話		維新		み交		共産		空欄			公明			
	松村	安部	岡田(伴)	堀	岡田(智)	坂本	松永	血海	藤田	松本	黒田	野口	山下	中谷	三浦
(議案第49号) 令和4年度交野市一般会計歳入歳出決算認定	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○
(議案第51号) 令和4年度交野市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
(議案第53号) 令和4年度交野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
(議案第66号) 市長の給料月額額の減額に関する特例条例の制定	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
(議案第67号) 交野市事務分掌条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
(議案第68号) 交野市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
(議案第76号) 工事請負変更契約の締結 ((仮称) 交野市立交野みらい学園施設一体型小中一貫校整備事業)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※1	×	×	○	○	○
(議案第84号) 交野市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第85号) 交野市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第86号) 交野市水道事業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議員提出議案第13号) 交野市議会議員の議員報酬並びに費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○

※「対話」はにじいろ対話の会、「維新」は大阪維新の会、「み交」はチームみんなの交野、「共産」は日本共産党、空欄は会派無所属、「公明」は公明党です。
 ※1 松本議員は採決時に退場していたため、当該議案の採決には参加していません。
 ※2 三浦議員は議長として立場上、採決には参加していません。
 ※3 採決の結果、可否同数であったため、三浦議長が可否の裁決を行いました。

にじいろ
対話の会



安部 敬子



松村 紘子

防災・水質環境・不登校・健康医療について ほか

防災の取り組みについて



「東日本大震災で活動する防災士隊」
日本防災士機構HPより

要性を検討する。

不登校の子どもを取り巻く環境について

問 不登校や不登校傾向の子どものうちへどのような対応が必要か。

答 「学校に登校する」という結果のみを目標とせず、社会的に自立することを目標にすることが大切。

要望 不登校は問題行動でないということや、市内で利用できる相談窓口やサービス、居場所、フリースクール等をまとめたリーフレットの作成、またHPへの掲載を。

がん患者のケア・メンタルケアについて

問 がん患者の方へのウィッグや乳房補整具購入費用の助成について進捗は。

答 来年度当初より実施できるよう検討をすすめています。

要望 ウィッグは医療用に限らず、個々のニーズに対応できる形で制度設計を。

また乳がん体験者のピア・サポートの充実を。

その他

自転車用ヘルメットについて・火葬場について

グループホーム整備について

会派無所属 野口 陽輔



問 障がい者のグループホームについて、一部の地域で整備が進んでいないと聞いている。グループホームについては大阪府の認可事業であるため市として事業者に対し指導する権限はないが、周辺住民は不安に感じているのも事実である。市として事業者との事前協議を行い、周辺住民の理解促進を図るべきと思うが市の考えは。

問 国の内外を含め新たな友好都市提携を目指すべきでは？

答 様々な相乗効果をもたらすものであり前向きに考えます。



交野市・コリングウッド市の交流シンボルマーク

会派無所属 松本 直高



自治体間交流について

行政運営の効率化について

問 市政運営で生成AIの利用に期待できることは？

答 文書の素案作成等のクリエイティブな作業に期待しております。

水道行政について

問 そもそも水道料金の値上改定は必須の既定路線では？

答 議員の仰るとおり料金改定は待ったなしでございます。

意見 令和15年度まで段階的に現行料金と比して約57%の値上が実施されることとあり、より丁寧に説明責任を果たして頂きたい。

その他の質問

シルバー人材センターの今後について等

チーム みんなの交野



学校施設整備について ほか

問 除却（解体）費用や跡地利用の財源が確保されていないこと

みらい小学校の北側と南側の校舎のいずれかを約3年で除却することの市長の考えは

答 限定した情報や切り取り型の内容に基づく施策の推進だ

LED化の約2500万円は、耐用年数10年からすると大変もったいない公金の支出

大変申し訳ない

問 体育館へのエアコン設置、トイレの大規模改修、照明のLED化は報道済

長寿命化のための屋上防水工事、外壁塗装について

答 建築物の維持保全の観点からも工事は必要

現在策定中の学校施設改修における20か年計画にも含める予定

放課後児童会のサービス改善

問 長期休業中の配食サービスについて

答 民間事業者の配食サービスの利用を視野に、導入に向けて現在検討

問 長期休業中のみ児童の受入について

答 入会資格がある場合、都度入退

ほか

以前の出

屋敷児童

館を郡津

児童会の

分室とし

て運用

何とし

ても早期

にこの問

題を是正したい



郡津児童会分室

会手続を行えば柔軟に対応可能
問 郡津児童会の施設配置状況について
答 敷地外の

市街化調整区域の地区計画 エリアへの都市計画課税

問 市長の考えについて

答 維新の会の提案がそもそもの発端

そのエリアの公共施設の維持管理に都市計画区域の方々が出した都市

計画税を充てるのは、あまりにも理不尽。不公平や不公正の見直しのため

問 枚方市の状況は

答 12月定例会で市議案が提出されている

問 一般質問での趣旨変更の市長の考えについて

答 議案上程時に維新の会が反対すれば、当該会派との信頼関係は地に落ちる

日本共産党



交野みらい学園の開校準備について ほか

問 令和4年度に開校準備委員会を解散しているが、委員会設置要項に

「当学校が開校した日限り、その効力を失う」と書いている。なぜ解散したのか。

答 校名・校歌等の開校にあたっての一定必要な検討が終了したため。

問 要項の所掌事務に「登下校の安全に関する事」等も書かれており、

開校後の学校生活

・ 放課後

・ 保護者

活動等含め準備事項はまだ

まだある。教育委員会の認識

は。

答 時間割や学校行事、児童会活動等の多くの内容を話し合っている。

いずれ学校から保護者に説明されるが、教育委員会としても学校を支援し発信していく。

意見 学校行事等がどうなるかわからないと、小中のPTAでの検討も



通学路での見守り活動の様子

める。

移動手段の確保について

問 10月に第1回地域公共交通会議が開催された。今後の議題や予定は。

答 郡津・幾野・梅が枝等のエリアでの実証運行について検討や検証を進める予定。

問 実証運行のエリア以外でも、路線バスの便数削減やルート変更で不便になっている地域への対応や、

域全体の公共交通や移動手段のあり方の検討をどう進めるのか。

答 市域全域における移動手段のあり方等に関する検討は、公共交通計画を策定する際に行う内容であり、

今後、必要性を見て会議体の設置も含めて検討したい。

意見 令和7年度以降の京阪バスへの補助金について協議する時期でもあり、

市域全体の公共交通計画の策定に向けた取り組みを早急にスタートすべき。

その他

国民健康保険について
物価高騰の対応について

難しい状況だと聞いている。保護者間の協議検討時間が十分保障されるよう求める。

大阪維新の会



岡田 智里



岡田 伴昌



堀 天地

児童発達支援センターについて ほか

問 児童発達支援センターでは、2020



児童発達支援センター

年から3年連続で言語聴覚士の配置を望む声があるが、今後の人員拡充プランは

答 通所児童や事業運営の状況等も踏まえ、児童の特性に応じて現在配置していない専門職についても計画的な確保に努める

要望 サービスの質の向上に専門職の拡充は避けて通れない
引き続き人材確保に注力する

問 口腔衛生に対する取り組みは定期的な歯科健診、かかりつけ医を持つ働きかけ、健康増進課の歯科衛生士によるブラッシング指導

要望 発達障がいを患う方は、成人になつてからも口腔ケアの習慣

や大切さの理解に乏しい事がある

センターでもケアの大切さの発信とフォ

地域公共交通と外出支援について

問 関連部局などと連携を図り、どのような取組を行ってきたか
答 路線バス維持等に取り組んだ
自家用有償旅客運送制度についての見解は

答 既存の事業活用から検討する
ライドシェアについて見解は
必要性が生じた際は検討する
要望 あらゆる可能性を協議し、移動・外出支援の拡充を

ファミリー・サポート・センターについて

問 どの支援にニーズがあるのか
答 送迎援助が最も多い依頼内容

問 当該事業の課題とその対策は
答 中長期的には提供会員の確保が課題、事業の認知度向上も重要な課題、事業の認知度向上も重要な課題、事業の認知度向上も重要な課題、事業の認知度向上も重要な課題

要望 ホームページ公開を検討する
様々な子育て事業等の周知

に努め、切れ目ない子育て支援を
介護支援について

問 個々のプラン作成は大変な業務量
作成の遅れも聞いている
介護予防ケアに支障がないか心配

答 ケアマネジャーの増員の人材募集も行っている
初回相談にて状況把握を行い、緊急度が高いケースは優先して対応する等、できうる限りの最善の方法での対応に努めている

問 AI導入等について調査研究などを行っているか
答 ICT導入による業務効率化も大阪府とも連携し進める

DXの対応について

問 星の里いわふねの施設利用の利便性の向上は
答 9月から指定管理者の自主事業として窓口に来ずに振込で支払いができるよう対応

要望 国の補助金を活用したキャッシュレス化の導入またシステム自体の利便性の向上を

その他

星田エリア事業について、学校の校則について

会派無所属 黒田 実



行政の長（市長）の 発信・市長報酬について

問 報酬30%カットとビラで報じている。実際の月額給与・期末手当は。
答 改正前は本則74万2千500円に地域手当を加算し81万6千750円。改正後は本則を90万9千円に上げ、30%を減じた額に地域手当を加算した72万7千200円を毎月支給。期末手当（年2回）は1回の支給額として、改正前208万2千712円、改正後254万9千745円。

意見 実際は月々約82万円から約73万で約11%減。期末手当は、約208万円から約255万円で約22%増。給与と期末手当の年間では約14万円の減であり、総じて30%減ではない。切取り型の発信になりかねない。

市長室の机などについて

問 売却後、市として立派になつたと報じているが。
答 市長個人に寄附されたもので市の管理物ではない。

意見 現在も市として机はない状態。大きな誤解を招く。

公明党



山下 千穂



中谷 政人



三浦美代子

自治会館について ほか

問 自治会館を新設、建て替える場合の支援メニューについて伺う。

答 本市独自制度の地域施設整備補助金は、総事業費の3分の2以内で上限額270万円の補助。一般財団法人自治総合センターのコミュニティセンター助成事業は、対象となる事業費の5分の3以内で上限額1,500万円の補助。

問 助成金の確保や活用に係るサポートはどの程度関わっていくことができるのか伺う。

答 今後建て替えが必要となった場合に備え、本市の施設整備補助制度の見直しや拡充も検討する。コミュニティ助成制度については、他市の事例調査をはじめ、申請手続の連携・協力体制を強化に努める等、準備作業から完成まで支援していきたい。

がん剤の副作用への支援について

問 令和4年3月議会一般質問に

において、ウィッグ助成制度を設ける等の支援について

質問した。その後の進捗について伺う。

答 ウィッグや乳房補整具など補装具購入費用の助成を、来年度当初の実施に向け検討を進めている。

不登校について

問 市教育委員会として不登校児童生徒に対しどのような考えで取り組みをしているのか。

答 文部科学省の通知に不登校児童生徒への支援の視点として学校教育の意義・役割の重要性が示されている。教職員は「学校にきてほしい」「その中で自分の進路を主体的にとらえてほしい」という思いを根底に、児童生徒、保護者、学校を支援する取組みを行っている。

問 登校しづらい子どもや悩む保護者への支援策は。

答 「アウトリーチ型家庭教育支援事業」として家庭教育支援員等を派遣。登校支援や保護者の悩み

を聞くなどの活動をしている。**問** 不登校の原因は多岐にわたる。学校だけで解決できない問題はどのように支援するか。

答 SOC、SSW、福祉部局も含めた多職種連携が必要。重層的支援体制整備事業の開始により、複雑化した課題を解きほぐし、関係機関へ連携、課題解決に向け支援を実施していく。

要望 子どもの心の叫びや苦しみをしっかりと拾う教師であって頂きたい。

その他

「学校図書館について」、「物価高騰対策について」、「住宅取得流通促進事業について」、「带状疱疹ワクチン助成について」など



学校図書館

議会キーワード

議会運営に関する用語をピックアップして説明します。

△質問・質疑とは？▽

「質問」は、議員が市の行政全般について、現状や今後の方針を問うものです。「一般質問」は、定例会において、議長に内容を事前通告した上で、市の一般事務に対して行います。また、災害や突発的な出来事があった場合に、議会の同意を得た上で行う「緊急質問」というものもあります。

一方で、「質疑」は、議案や修正案等、今まさに取り上げられている案件に関してのみ行うものです。そのため、案件の範囲を越えることはできません。

△討論とは？▽

「討論」は、議案や修正案等に対し、賛成か反対かの意見を述べるもので、採決の直前に行います。単に賛否を表明するだけでなく、意見の異なる他の議員に同調してもらえよう努めることに意義があるとされています。

令和4年度一般会計決算を認定しました！

△決算の認定とは？▽

一般会計年度の歳入歳出予算の執行実績（＝決算）について、その内容を審議し、適法かつ正當に収入・支出が行われたかどうか確認することです。

交野市議会では、より慎重に審議できるよう閉会中に委員会を開催して審査した上で、本会議にて認定可否を採決しています。

△本会議（11月29日）での

反対・賛成討論の内容▽

△決算の認定に反対

④決算のうち、施設一体型小中一貫校の整備と、公共交通・外出支援の部分に納得できないため反対する。

小中一貫校は、一中・交野小・長宝寺小をそれぞれ別に建設するよりも安いと市は説明していたが、現在の総事業費は当初の2倍以上となっている。また、住民投票は実施されず、市長選

挙前にデザインビルドの事業者が決定された。令和4年度の決算は、当該小中一貫校の流れによるもので、賛成できない。

公共交通・外出支援については、ゆづゆバスの廃止後も、京阪バスの路線縮小が続いている。市長が変わり、徐々に是正されつつあるが、令和4年度の施策が適切だったとは認めがたい。

④こども医療費助成の対象年齢引

き上げは重要な前進であったが、一中校区の施設一体型小中一貫校建設や、一中などの跡地活用、民営化により公立認定こども園

に障害児童が集中していること、不十分な外出支援策などは、予算の段階から反対であった。

山本市長による庁舎の耐震化の検討、青年の家のエレベーター設置に向けた調査、放課後児童会の指導員の処遇改善、地域公共交通会議の検討、市職員数の見直しなどは大いに評価する。

しかし、前市長による予算の課題の改善には至っていないこと、また、山本市長の公約であった小中一貫校の小中別での整備は、議会への提案もなく、見直しには至らなかったことから決算に反対する。

④こども医療費助成の対象年齢引き上げや、プレミアム商品券事業などは一定評価をする。

一方で、一中校区の施設一体型小中一貫校では、旧交野小の「学びの森」の扱いについて事前説明がなかったことや、プール授業の課題を先延ばしにしたまま工事が継続されたことは残念である。

また、安定した地域公共交通の整備を求める市民の声はまだまだ変わらず、市の外出支援施策と市民ニーズとがずれている。市長が変わり、変化の兆しがあるが、課題は解消されていない。その他、質疑のなかで要望したことについては、来年度、引き続き注視させていただく。

△決算の認定に賛成

●施設一体型小中一貫校は、令和

7年の開校を心待ちにしている児童・生徒・保護者のためにも粛々と工事を進めていただきたい。こども医療費助成制度の拡充は非常に有用な施策であった。依然として厳しい財政状況が続くが、外出支援策の改善や交野みらい小の開校など、予算が適正に執行されたと考える。

過去の市債の繰上償還による公債費の削減や、基金の債券運用など、新たな財源確保に取り組んでいることは理解するが、貴重な財源を一切無駄にすることなく、決算を精査し、次年度予算に反映していくことを求め賛成する。

△採決の結果▽

賛成8・反対6で、賛成多数により認定しました（賛否の状況は、2ページ参照）

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
議70号	交野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	「認定こども園法」及び関連する基準の一部改正に伴う所要の改正	可決◎	可決◎
議71号	交野市地域生活支援事業等運営事業者選定審議会条例の一部を改正する条例	本審議会で、障がい福祉サービスにかかる事業内容や運営事業者の選定についても審議できるようにするとともに、臨時委員の規定を追加するもの	可決◎	可決◎
議72号	交野市地域密着型サービス運営審議会条例の一部を改正する条例	本審議会で、介護予防事業に係る運営事業者の選定に関する事項等についても審議できるようにするとともに、臨時委員の規定を追加するもの	可決◎	可決◎
議73号	交野市水道事業給水条例の一部を改正する条例	社会情勢の変化や老朽化した施設の更新のため、水道料金を平均で約16%高くするもの	可決◎	可決◎
議74号	枚方寝屋川消防組合と交野市との間における消防通信指令事務の委託に関する規約の一部を変更する規約	枚方寝屋川消防組合との消防指令業務共同運用に係る経費の負担割合を見直すもの	可決◎	可決◎
議75号	市道の認定	新たな住宅開発に伴い、市道12路線の認定を行うもの	可決◎	可決◎
議78号	令和5年度交野市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	債務負担行為の追加（国民健康保険の保健指導事業）	可決◎	可決◎
議79号	令和5年度交野市介護保険特別会計補正予算（第2号）	歳入歳出それぞれ2億2,523万8千円の増額補正（地域医療介護総合確保基金事業）	可決◎	可決◎
議80号	令和5年度交野市水道事業会計補正予算（第2号）	支出（一般会計への繰入金ほか）の9,936万9千円の増額及び債務負担行為の追加	可決◎	可決◎
議81号	令和5年度交野市下水道事業会計補正予算（第2号）	下水道基本料金の免除に伴う、収入の5,850万円減額及び一般会計からの繰入金6,000万円増額並びに支出の150万円増額	可決◎	可決◎
議87号	交野市国民健康保険条例の一部を改正する条例	出産する被保険者に係る産前産後期間相当分の均等割保険料及び所得割保険料の減額を行うもの	可決◎	可決◎
議90号	令和5年度交野市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	歳入歳出それぞれ230万円の増額補正（一般職の職員の期末勤勉手当等の改正）	可決◎	可決◎
議91号	令和5年度交野市介護保険特別会計補正予算（第3号）	歳入歳出それぞれ170万円の増額補正（一般職の職員の期末勤勉手当等の改正）	可決◎	可決◎

その他の議案

案 件 名		概 要	本会議 結果
諮1号	人権擁護委員の推薦	前任者の辞任に伴う後任者 ^{はやしたかお} 「林 隆男」氏の推選	適任◎
報13号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	ごみ収集中に、塵芥車が相手方の無断進入防止用ポールに接触し損傷させた件における示談成立	報告
報14号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	救急活動中に、消防隊員が階段から転落し土壁を損傷させた件における示談成立	報告
報15号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	市道の陥没箇所で、相手方車両が脱輪し損傷した件における示談成立	報告
議88号	令和5年度交野市一般会計補正予算 ※2	歳入歳出それぞれ5億7,275万円の増額補正（令和5年度住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業）	可決◎
	議員の派遣	副議長職にある議員の派遣ほか	決定
	議会運営委員会の所管事務調査	閉会中の継続調査の申し出	決定
	常任委員会の所管事務調査	閉会中の継続調査の申し出	決定

※案件番号の「議」は議案、「議員」は議員提出議案、「諮」は諮問、「報」は報告を意味します。

※結果欄の「◎」は満場一致、「○」は賛成多数を意味します。

※1 議案第77号は一般会計補正予算「第5号」として上程されましたが、議案第88号が先に可決されたため、後に「第6号」に修正されました。

※2 議案第88号は一般会計補正予算「第6号」として上程されましたが、議案第77号より先に可決されたため、後に「第5号」に修正されました。

議会で決めたこと

令和5年5回議会定例会（11月29日～12月22日）

総務文教常任委員会に付託した議案

案件名	概要	委員会結果	本会議結果
議49号	令和4年度交野市一般会計歳入歳出決算認定	歳入総額303億189万3千円、歳出総額296億6,871万7千円	認定○ 認定○
議52号	令和4年度交野市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額2億5,420万9千円、歳出総額2億5,420万9千円	認定○ 認定○
議66号	市長の給料月額額の減額に関する特例条例の制定	民間会社によるがらと川河川敷の不法占有に対し是正指導等をしていなかったことに関し、現行3割減としている市長の給料を、2か月間4割減とするもの	可決○ 可決○
議67号	交野市事務分掌条例の一部を改正する条例	都市計画部と都市整備部を都市まちづくり部に統合するとともに、農業委員会事務局を総務部地域振興課に移管するもの	可決○ 可決○
議68号	交野市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	「番号法」等の一部改正に伴う所要の改正を行うとともに、庁内連携する特定個人情報を追加するもの	可決○ 可決○
議69号	交野市職員定数条例の一部を改正する条例	併任等により異なる事務局局間で柔軟に職員配置できる体制を整えるため、定数の数え方を変更するもの	可決◎ 可決◎
議76号	工事請負変更契約の締結（(仮称)交野市立交野みらい学園施設一体型小中一貫校整備事業）	(仮称)交野市立交野みらい学園施設一体型小中一貫校整備事業における物価・人件費高騰によるインフレスライド及びコストダウン協議に伴う、10億2,696万円の増額変更	可決○ 可決○
議77号	令和5年度交野市一般会計補正予算※1	歳入歳出それぞれ8億6,801万円の増額補正（小中学校の机・椅子の入れ替えほか）、繰越明許費の追加及び債務負担行為の追加	可決◎ 可決◎
議82号	交野市一般職の職員の給与に関する条例及び公益的法人等への職員の派遣等に関する条例等の一部を改正する等の条例の一部を改正する条例	人事院勧告等を踏まえ、給料表を改正するとともに、期末（勤勉）手当の支給月数を次のとおり改正するもの 一般職・任期付職員：年4.4月分→4.5月分 再任用職員：年2.3月分→2.35月分 特定任期付職員：年4.3月分→4.4月分	可決◎ 可決◎
議83号	交野市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	一般職の給料表等の改正を踏まえ、会計年度任用職員の給料表を改正するとともに、期末手当の支給月数を改正するもの（年2.4月分→2.45月分）	可決◎ 可決◎
議84号	交野市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	市長及び副市長の期末手当の支給月数を改正するもの（年4.25月分→4.35月分）	可決○ 可決○
議85号	交野市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例	教育長の期末手当の支給月数を改正するもの（年4.25月分→4.35月分）	可決○ 可決○
議86号	交野市水道事業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例	水道事業管理者の期末手当の支給月数を改正するもの（年4.25月分→4.35月分）	可決○ 可決○
議89号	令和5年度交野市一般会計補正予算（第7号）	歳入歳出それぞれ7,213万円の増額補正（一般職の職員等の期末勤勉手当等の改正）	可決◎ 可決◎
議員13号	交野市議会議員の議員報酬並びに費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	市議会議員の期末手当の支給月数を改正するもの（年4.15月分→4.25月分）	否決 可決○

都市環境福祉常任委員会に付託した議案

案件名	概要	委員会結果	本会議結果
議50号	令和4年度交野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額76億4,639万7千円、歳出総額75億3,517万8千円	認定○ 認定○
議51号	令和4年度交野市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額63億3,072万8千円、歳出総額62億9,497万4千円	認定○ 認定○
議53号	令和4年度交野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額16億8,223万5千円、歳出総額15億4,727万円	認定○ 認定○

議会運営委員会

- ・令和5年第5回議会定例会の運営について

11月22日開催



総務文教常任委員会

- ・令和4年度一般会計及び1特別会計の決算認定について
- ・AIの活用について

11月14、15、16、17日開催



全員協議会

- ・枚方寝屋川消防組合及び交野市消防本部の連携・協力のあり方について

11月20日開催



都市環境福祉常任委員会

- ・令和4年度国民健康保険特別会計ほか2特別会計の決算認定について
- ・地域共生社会の実現に向けた取組みについて

11月20日開催



広報委員会

- ・議会だよりの発行について

11月13日開催



次回定例会の予定

～議会の傍聴にお越しください～

2月19日（月） 議会運営委員会
2月26日（月） 本会議初日（議案上程）
3月1日（金） 議会運営委員会
3月5日（火）、6日（水）、7日（木） 本会議（一般質問）
3月11日（月）～15日（金） 総務文教常任委員会
3月18日（月） 都市環境福祉常任委員会
3月27日（水） 本会議最終日（委員長報告・採決）
※掲載している議会日程はあくまでも予定であり、変更の可能性があります。